



Shizuoka City Council News

平成30年6月定例会号 [No.66]
発行日/2018年(平成30年)9月1日

市議会だより

http://www.city.shizuoka.jp/000_000260.html



6月定例会のあらまし

平成30年度一般会計補正予算案を可決

6月定例会では、生涯活躍のまち静岡(CCRC)を推進するための地域多世代交流型住宅の整備に向けた検討や、橋りょうの補修、道路の防災点検に要する経費などを計上した平成30年度一般会計補正予算及び清水看護専門学校に助産師養成所を設置することに伴う静岡市立看護専門学校条例の一部改正についてなど、25件の議案を審議し、4件の陳情を審査しました。

6月27日、28日、29日には、18名の議員が総括質問を行いました(4～6面掲載)。

7月10日の最終日には7月3日、4日に開催した各常任委員会の審査結果が報告され(7面掲載)、表決の結果、すべての市長提出議案が全会一致または賛成多数で可決されました(8面掲載)。

6月定例会日程

6月19日	本会議(開会)	会期決定、議案上程など
6月27日 28日、29日	本会議 (総括質問)	議案上程 市政全般について質問 委員会付託など
7月3日、4日	常任委員会	議案等審査
7月10日	本会議(閉会)	議案上程 常任委員会委員長報告 討論、表決など

目次

6月定例会のあらまし	1面
議員紹介・委員会構成	2、3面
政務活動費会派別執行状況	3面
総括質問	4～6面
清水エスパルス選手による傍聴など	6面
主な議案、常任委員長報告など	7面
賛否一覧、次回定例会のお知らせなど	8面

議員紹介・委員会構成

◎は委員長 ○は副委員長

常任委員会

議案などを専門的・能率的に審査するための常設の委員会として、常任委員会があります。
現在、静岡市議会では6つの常任委員会を設置し、議員はいずれかの常任委員会に所属しています。

総務委員会(8人)

総務局、企画局及び財政局の所管に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項

 ◎福地 健 自民党(葵区)	 ○長島 強 公明党(葵区)	 みやぎ のぶよ 宮城 展代 自民党(駿河区)	 また ひろゆき 牧田 博之 自民党(清水区)
 うちだ りゅうすけ 内田 隆典 共産党(清水区)	 もちづき あつし 望月 厚司 志政会(清水区)	 かめざわ としゆき 亀澤 敏之 自民党(駿河区)	 えんどう ひろたか 遠藤 裕孝 自民党(清水区)

市民環境教育委員会(8人)

市民局、区役所及び環境局並びに教育委員会の所管に関する事項

 おざき たけし ◎尾崎 剛司 自民党(葵区)	 てらさわ じゆん ○寺澤 潤 自民党(清水区)	 てらお あきら 寺尾 昭 共産党(駿河区)	 おおいし なおき 大石 直樹 公明党(清水区)
 さとう せいこ ◎佐藤 成子 志政会(駿河区)	 まつや きよし 松谷 清 緑の党(葵区)	 おおむら かずお 大村 一雄 自民党(清水区)	 たんざわ たかひさ 丹沢 卓久 自民党(葵区)

厚生委員会(8人)

保健福祉長寿局及び子ども未来局の所管に関する事項

 いしい こうじ ◎石井 孝治 志政会(駿河区)	 しま なおや ○島 直也 自民党(駿河区)	 ひらい まさき 平井 正樹 自民党(駿河区)	 すずき せつこ 鈴木 節子 共産党(葵区)
 なかやま みちはる 中山 道晴 志政会(葵区)	 もちづき としあき 望月 俊明 自民党(清水区)	 やまもと あきひこ 山本 彰彦 公明党(葵区)	 いのうえ つねや 井上 恒彌 自民党(葵区)

観光文化経済委員会(8人)

観光交流文化局及び経済局並びに農業委員会の所管に関する事項

 やまなし わたる ◎山梨 渉 公明党(清水区)	 ほり つとむ ○堀 努 自民党(清水区)	 すぎもと まもる 杉本 護 共産党(葵区)	 やすたけ のぶお 安竹 信男 山と町(葵区)
 しらとりみのる 白鳥 実 志政会(葵区)	 いしがみ けんたろう 石上 顕太郎 自民党(葵区)	 たがた きよのぶ 田形 清信 自民党(駿河区)	 いとう としひろ 伊東 稔浩 自民党(駿河区)

都市建設委員会(8人)

都市局及び建設局の所管に関する事項

 いけや だいすけ ◎池谷 大輔 自民党(駿河区)	 もちづき けんいちろう ○望月 賢一郎 共産党(清水区)	 かとう ひろお 加藤 博男 公明党(駿河区)	 はただ ひびき 畑田 響 自民党(駿河区)
 はやかわ きよふみ 早川 清文 自民党(清水区)	 かざま しげき 風間 重樹 志政会(清水区)	 みずの としお 水野 敏夫 志政会(清水区)	 しげた かずみ 繁田 和三 自民党(葵区)

企業消防委員会(7人)

上下水道局及び消防局の所管に関する事項

 ごとう てつろう ◎後藤 哲朗 志政会(清水区)	 ○さいとう 佳代 自民党(葵区)	 いけむら よしみつ 池邨 善満 志政会(駿河区)	 おざき ゆきお 尾崎 行雄 自民党(葵区)
 いのうえ ともひと 井上 智仁 公明党(駿河区)	 やまね たづこ 山根 田鶴子 自民党(清水区)	 すずき かずひこ 鈴木 和彦 自民党(葵区)	

会派

自民党=自由民主党静岡市議会議員団(25人)
共産党=日本共産党静岡市議会議員団(5人)

志政会(9人)
山と町=「山と町」安全の会(1人)

公明党=公明党静岡市議会(6人)
緑の党=緑の党グリーンズジャパン(1人)

特別委員会

特定の事柄について調査・研究などをするため、必要に応じて設置する委員会です。現在、静岡市議会では4つの特別委員会を設置しています。

議会運営委員会

議会運営を円滑に行うために設置されている委員会です。会議の運営方法や日程等を協議・調整します。

人口減少対策特別委員会(10人)

喫緊の課題である人口減少及び地方創生に対応するため、定住・交流人口の増加策及び全ての市民がいそいそと暮らせるまちづくりに関する協議・討議(意見交換)・提言等を行うこと。

- ◎ 山根 田鶴子
- 佐藤 成子
- 加藤 博男
- 島 直也
- 平井 正樹
- 杉本 護
- 池邨 善満
- 鈴木 節子
- 石上 顕太郎
- 井上 恒彌

中山間地活性化調査特別委員会(9人)

中山間地の活性化及び振興策の調査及び整備に関する協議・討議(意見交換)・提言等を行うこと。

- ◎ 亀澤 敏之
- 牧田 博之
- 長島 強
- 尾崎 行雄
- 風間 重樹
- 安竹 信男
- 内田 隆典
- 白鳥 実浩
- 伊東 稔浩

総合交通政策特別委員会(9人)

交通弱者への対応及び交通網の整備による地域活性化のため、各地域の実情に合わせた総合交通体系のあり方に関する協議・討議(意見交換)・提言等を行うこと。

- ◎ 寺尾 昭
- 畑田 響
- 寺澤 潤
- 宮城 展代
- 松谷 清夫
- 水野 敏夫
- 中山 道晴
- 山本 彰彦
- 繁田 和三

清水都心まちづくり特別委員会(8人)

清水都心及びその周辺地区の賑わい・交流を創出するため、清水港の魅力を活用したまちづくりのあり方に関する協議・討議(意見交換)・提言等を行うこと。

- ◎ 大村 一雄
- 大石 直樹
- 望月 賢一郎
- さいとう 佳代
- 堀 努
- 早川 清文
- 望月 厚司
- 鈴木 和彦

- ◎ 丹沢 卓久
- 池邨 善満
- 大石 直樹
- 畑田 響
- 早川 清文
- 鈴木 節子
- 山根 田鶴子
- 望月 厚司
- 亀澤 敏之
- 石上 顕太郎

平成29年度政務活動費交付金の会派別執行状況

静岡市議会では、政務活動費の適正な運用と使途の透明性を確保するため、各区役所【市政情報コーナー】において、また、29年度分からは市ホームページでも収支報告書及び支払証拠書類等を公開しています。

【市政情報コーナー(各区役所地域総務課内)】

葵区役所 静岡庁舎新館1階 / 駿河区役所 3階 / 清水区役所 清水庁舎4階

URL http://www.city.shizuoka.jp/000_006385.html

政務活動費とは?

「地方自治法第100条第14項及び第15項」及び「静岡市議会政務活動費の交付に関する条例」の規定に基づき、静岡市議会の議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、市議会における会派に対し交付するものです。

交付対象: 会派(所属議員が1人の場合を含む)に対して交付

交付金額: 月額25万円×会派の所属議員の員数
(年度末に剰余金が生じた場合は返還)

交付方法: 四半期ごとに交付

(単位:円)

会派名	自由民主党 静岡市議会議員団	志政会	公明党 静岡市議会	日本共産党 静岡市議会議員団	「山と町」安全の会	緑の党 グリーンズジャパン	合計	
収入	交付金	75,000,000	30,000,000	18,000,000	15,000,000	3,000,000	3,000,000	144,000,000
	雑収入	83	25	34	25	12	3	182
	計①	75,000,083	30,000,025	18,000,034	15,000,025	3,000,012	3,000,003	144,000,182
支出	1 調査研究費	10,363,626	5,259,655	1,951,207	366,600	116,532	0	18,057,620
	2 研修費	1,447,982	472,936	739,074	800,834	12,000	20,000	3,492,826
	3 広報広聴費	3,667,035	4,085,291	2,135,573	1,448,330	1,725,360	0	13,061,589
	4 要請・陳情活動費	64,000	0	140,400	0	0	0	204,400
	5 会議費	0	12,214	0	0	0	0	12,214
	6 資料作成費	1,418,507	139,920	1,227,299	5,343	17,284	25,697	2,834,050
	7 資料購入費	761,919	239,850	416,510	524,423	122,643	76,648	2,141,993
	8 人件費	10,851,734	9,568,867	5,238,258	9,692,276	0	2,721,044	38,072,179
	9 事務所・事務費	6,817,147	6,984,981	3,310,050	1,296,241	489,409	156,300	19,054,128
計②	35,391,950	26,763,714	15,158,371	14,134,047	2,483,228	2,999,689	96,930,999	
残余金①-②	39,608,133	3,236,311	2,841,663	865,978	516,784	314	47,069,183	

議長交際費の執行(支出)状況を公開しています

議長交際費の執行(支出)状況の透明性を高め、議会に対する市民の理解と信頼を深めるため、前月分の執行状況をまとめて、毎月20日頃に市議会ホームページにて公開しています。

市議会議員の「資産等補充報告書」などを公開しています

「政治倫理の確立のための静岡市議会議員の資産等の公開に関する条例」に基づき、葵区役所(静岡庁舎新館1階)市政情報コーナーにて、「資産等補充報告書」「所得等報告書」「関連会社等報告書」を公開しています。

静岡市のココが聞きたい

総括質問



平成30年6月27日、28日、29日の3日間、18名の議員が個人質問を行いました。質問の一部を抜粋してお知らせします。

SDGsの取組

質問者 池邨 善満 (志政会)

本市はSDGsを積極的に推進しようとしているが、市民にとってどのようなメリットがあるのか。

答弁 SDGsは、市民一人ひとりの日常生活からかけ離れたものを感じる人も多いが、例えば、ハイブリッドカーの購入は、低燃費という経済性と排出ガス抑制という環境性が両立したものである。

こうした取組が世界中で積み重なれば、SDGsの目標の一つ「気候変動の抑止」につながり、また、省エネ社会の実現も期待できる。

さらに、ハイブリッドカーの販売により企業収益が高まったように、SDGsへの取組は、経済面での発展にもつながるものである。

身構えて何かをするのではなく、誰でもできることを自発的に行うシチズンシップに富んだ市民の皆さんを増やしていきたい。

新清水庁舎移転計画

質問者 内田 隆典 (共産党)

新清水庁舎の基本構想策定の検討における建設候補地は、いずれも津波浸水想定区域であった。浸水被害が想定される場所に新庁舎を建設しようとしているが、災害が起こった場合の責任の所在をどのように考えているか。

答弁 市民の安心・安全の確保は市の使命であり、庁舎はその活動の拠点となる施設で、災害発生時にも市の業務を継続するとともに、市民やまちを守ることが市の責務であると考えている。

新清水庁舎は想定される最大規模の津波に耐える構造とし、防災拠点としての機能を発揮する耐震性能を確保していく。

高等教育のあり方検討

質問者 早川 清文 (自民党)

本市は高等教育のあり方にどのような認識を持ち、静岡市高等教育のあり方検討会にはどのような議論を期待しているか。

答弁 人口減少問題だけに目を奪われたり、市立大学設置ありきで検討するのではなく、多角的に論点整理し、本市の高等教育のあるべき姿を描き、実現していく必要がある。日本人のライフスタイルが変化する中、一人ひとりの市民が人生を謳歌するため、「学んで、働いて、余生を遊んで暮らす」シングル・ステージ型でなく、「学んで、働いて、遊んで」、「また学び直して新たに働く」マルチ・ステージ型に対応した学びの環境が必要であり、その論点の一つになるのがリカレント教育である。検討会委員には、リカレント教育を含め、本市に相応しい高等教育のあり方が幅広く議論されることを期待している。

語句説明

SDGs (エスディー・ジーズ)

2015年9月に国連サミットにおいて採択された「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略称。この目標達成に向けて、国連加盟国は2030年までに「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に総合的に取り組むこととしている。

学校プールの老朽化

質問者 石井 孝治 (志政会)

老朽化の進む学校プールの現状と今後のあり方について、市はどのように考えているか。

答弁 教育委員会が所管する125か所の学校プールのうち、設置から40年以上が経過するプールは58か所ある。この中には老朽化が著しい施設もあることから、施設の維持保全については課題と認識している。

そのため、各学校プールの老朽度合を調査し、あわせて、利用期間や授業などでの利用状況を考慮しながら、学校プールのあり方を研究していく。その際には、学校現場の意見や他都市の事例などについて、広く情報収集していく。

また、平成30年6月に発生した大阪府北部の地震の被害状況から、学校プールを含め、コンクリートブロックを使用した壁や塀の緊急点検を実施しており、改修が必要な場合は速やかに対応する。

語句説明

リカレント教育

学校を卒業した後に、最新の知識を習得するため、再び教育機関で学び直すこと。

わさび栽培の世界農業遺産認定と情報発信

質問者 安竹 信男 (山と町)

世界農業遺産に認定されたわさび栽培をオクシズの地域活性化に繋げるため、世界農業遺産認定記念碑建立等のPRが必要と考えるが、市はどのように情報発信していくのか。

答弁 30年度はわさびの魅力を収録した動画を製作し、SNSを活用して国内外に発信する。また、地元民間放送局の番組を通じて、わさび栽培に関する本市の取組を紹介する予定である。

さらに、産業界が一堂に会する「産業フェア」や本市にゆかりのある方を招く「静岡市交流会in東京」など市内外の様々なイベントでPRしていくとともに、本市を訪れた方々にわさびの産地であることを印象強く示せるよう、案内看板等の設置を検討していく。

また、市内に向けては、教育の現場や市民向けの講座等を通じて情報発信していく。

いじめ防止対策推進法と本市の基本方針

質問者 松谷 清 (緑の党)

これまでに、いじめ防止対策推進法に定義される重大事態が本市でどの程度起きているか。また、市立千代田小学校で起きた重大事態に対応するために教育委員会が設置した静岡市いじめ防止特別調査委員会による調査の中止について、今後どう検証を行うか。

答弁 市立小中学校で過去3年間に重大事態と認識した案件は、今回の重大事態を除き11件である。いずれも学校による調査に基づき対応した結果、問題は解決し、静岡市いじめ防止特別調査委員会による調査に至ったケースはない。

今後の検証については、文部科学省のいじめの重大事態の調査に関するガイドラインに照らし合わせ、平成30年7月から調査の進め方を振り返る会議を持つなどして課題を明らかにし、30年度中には対応の見直しを行う。

森林文化都市

質問者 尾崎 行雄 (自民党)

静岡市らしい森林文化都市を展開していく考えはないか。

答弁 静岡市らしい森林文化都市とは、森林が健全に保たれ、市民の皆さんが森林と触れ合い、山や木に対する愛着や誇りを持つことにより、山に住む人と町に住む人、双方が支えあうような好循環な都市が成立することと考える。これは、静岡市オクシズ地域おこし計画に掲げる将来像「山村と都市が共生・共有するまち静岡」に合致するものである。

静岡市らしい森林文化都市の実現には、森林整備とあわせ、木材の利用促進に関する施策に加え、市民の皆さんが本市の森林に誇りや愛着を持つとともに、本市を訪れる人々にも広大な森林を有する恵み豊かな都市であると感じてもらえるような施策をそれぞれ展開していく必要があると考えている。



伝統的なわさび栽培

語句説明

いじめ防止対策推進法に定義される重大事態

いじめにより児童等の生命、心身又は財産に重大な被害が生じた、あるいは児童等が相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑いがあると認めるとき。

子ども医療費助成制度

質問者 鈴木 節子 (共産党)

県が実施する高校生世代への医療費助成について、対象としていない本市も実施すべきと考えるがどうか。また、実施するために県に対して補助金を要望すべきと考えるが、市はどのように対応していくのか。

答弁 高校生世代対象の医療費助成制度は、高校生世代の中には就労している若者もいること等から現行の中学生までを対象とした制度とは異なるものである。そのため、制度設計や財源確保などの課題の解決策を検討したうえで、総合的に判断し、対応していきたい。県への補助金の要望に関して、子ども医療費助成に対する県から市への補助金は廃止されたが、高校生世代までの助成拡大はこの範囲を超えたものであるため、今後、浜松市と連携しながら県と協議を行っていききたい。

生涯学習施設の利用方法見直し

質問者 望月 賢一郎 (共産党)

静岡市生涯学習推進審議会からの生涯学習施設の利用方法の一元化が望ましいとの答申を受け、今後どのような見直しを行うか。

答弁 現在、本市の生涯学習施設には生涯学習センターと生涯学習交流館があり、利用申請や施設使用料など利用方法が異なっている。答申を受け、利用の一体性の確保や負担の公平性の観点から、見直しの方策として次の3点を考えている。①施設種類ごとに異なる利用者団体区分を見直し、利用申請開始日を区分ごと統一、②安心、快適に利用できる施設を維持するため、利用者負担の考え方に基づく施設使用料の設定、③まちづくり活動の支援・発展のため、自治会、町内会等のまちづくり活動による施設利用の全市無料化。なお、見直しに当たり、市民、施設利用者の皆さんに丁寧に説明し、理解を求めていく。

通話録音装置の普及促進

質問者 大石 直樹 (公明党)

高齢者の消費者被害の未然防止には、高齢者が迷惑電話や不審電話などを受ける機会を減らすことができる通話録音装置を設置することが有効であると考え、普及促進のため、今後どのように事業を展開していくか。

答弁 本市では、機器普及による高齢者の消費者被害の未然防止を目的に通話録音装置等普及促進事業を実施している。今後は、悪質商法被害防止のための啓発活動を行うハナミン劇団の公演等を通じ、通話録音装置の設置効果を広く発信し、機器の普及を更に図っていく。また、高齢者は機器の取扱いに不慣れであるため、電機商業組合などに対し、機器販売時の操作方法の丁寧な説明を依頼するとともに、警察等の関係機関と連携し、特に悪質業者に狙われやすい高齢者に向けた機器の設置促進に取り組んでいく。

放課後等デイサービス

質問者 長島 強 (公明党)

放課後等デイサービスの利用申請に当たって必要な障害児支援利用計画を作成支援する障害児相談支援事業所が不足しているが、今後どのように整備していくのか。

答弁 障害児相談支援事業所への参入が進むよう、報酬体系の見直しや相談支援専門員として従事するための要件となる研修の拡充を国に要望している。障害児相談支援の充実については、29年度策定の静岡市障がい者共生のまちづくり計画において、今後検討すべき課題の一つとして明記し、継続的に取り組むこととしている。具体的には、障害関係団体や事業者、その他福祉、医療、教育、雇用等幅広い関係者で構成する障害者自立支援協議会に小部会を設置し、支援体制整備に向けた方策等について協議していく。

語句説明

静岡市生涯学習推進審議会

生涯学習に関する施策について広く市民の意見を求め、総合的かつ効果的な推進を図るために設置する、学識経験者及び市民委員で構成される審議会。

語句説明

障害児相談支援事業所

サービス等利用計画についての相談及び作成などの支援が必要と認められる場合に、障害児の自立した生活を支え、障害児の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かく支援する。

語句説明

通話録音装置等普及促進事業

65歳以上の機器購入者に対する上限1万円の購入費補助。

中小企業振興基本条例制定の取組

質問者 杉本 護 (共産党)

条例制定に当たっては、中小企業等への実態調査による要望や課題の把握と関係団体や市民から成る検討会の設置が、また条例制定後は、様々な関係機関で施策を検討・提言する会議の設置が必要と考えるがどうか。

答弁 市内の経済団体・産業支援機関との日頃の様々な事業の実施を通じた意見交換により、中小企業者の要望や課題の把握に努めているとともに、景況調査や職員の企業訪問により情報収集にも努めている。また、パブリックコメントを通じて市民の皆さんからの意見を聴取していく。条例制定後は、効果的な施策推進のため、静岡市産業活性化懇話会や静岡商工会議所との行政連絡会など、様々な機会を捉え、中小企業者を支援する関係者から意見を聴取していく。

草薙駅北口周辺の国道横断対策

質問者 寺澤 潤 (自民党)

文教地区として賑わう草薙駅北口における、国道横断の交通環境課題に対し、市は30年度、どのように取り組んでいくか。

答弁 国道横断について、常葉大学開学までにアクセス道と国道1号の草薙交差点に、横断歩道増設や信号機設置等の改良を行った。その効果を検証するため、大学関係者や警察と朝のピーク時における混雑状況の確認や、歩行者などの変動を定量的に把握するための交通量調査を行った。これまでの調査結果を踏まえ、30年度は、横断施設の最適な位置、形式の選定、基本的な構造の検討などに取り組む。検討に当たっては、地元自治会、学校関係者等で組織する「国道横断あり方研究会」で意見を伺うとともに、国や警察、地権者等とも協議、連携し施設計画案を作成していく。

大浜公園プール再整備

質問者 宮城 展代 (自民党)

駿河区最南端のランドマークである大浜公園プールの再整備に伴う有料化及び公園の通年利用について、どのように考えているか。

答弁 大浜公園プールは開設から約90年が経過し、施設の老朽化によるサービスの低下や多額の維持管理費などの課題を抱えていることから、再整備を行っていく。本市では、受益者が特定される公共施設については、行政サービスの公平性を図るため受益者に適切な負担をいただくことを方針としており、再整備後はプール利用者に維持管理費の一部を負担いただきたいと考えている。通年利用については、駿河湾を望む素晴らしいロケーションに恵まれ、砂浜や広場が隣接するなど新たな利活用が期待できることから、年間を通じて利用していただける魅力的な公園づくりを目指す。

語句説明

静岡市産業活性化懇話会

本市の産業振興について大所高所に立った意見を求めるための、経済事情に精通し広い視野を持つ外部有識者や企業関係者から成る懇話会。

会派名

- 自民党＝自由民主党静岡市議会議員団
- 志政会＝志政会
- 公明党＝公明党静岡市議会
- 共産党＝日本共産党静岡市議会議員団
- 山と町＝「山と町」安全の会
- 緑の党＝緑の党グリーンズジャパン

長田北地区の公園整備

質問者 池谷 大輔 (自民党)

長田北地区の自治会が市営向ヶ岡住宅跡地への公園整備を要望しているが、市は公園整備候補地として、どのように考えているか。

答弁 当該候補地については、平成22年度に地元自治会から要望を受け、公園整備の可能性の検討を開始した。当該候補地は長田北地区のほぼ中央部に位置し、敷地面積は身近な公園の標準的規模の2倍以上あり、レクリエーションや子育ての場などの日常的利用をはじめ、様々な地域活動にも活用できると考えている。これまでに当該候補地では、敷地の一体的な活用を図るため、市道を整地し、暫定的に広場として利用してもらっている。30年度には、用地調査や関係機関との協議を進め、3年後の2021年度の完成を目途に、公園整備に取り組んでいく。

長田支所の市民サービスの拡充

質問者 島 直也 (自民党)

人口約6万4千人を擁する長田地区の規模に対し、長田支所で取り扱う窓口業務は一部に限られている。長田支所の市民サービスを拡充すべきと考えるがどうか。

答弁 長田支所は駿河区役所の窓口業務の一部を補完する役割を担っているが、マイナンバー制度の進展に伴う証明書のコンビニ交付サービスの普及や手続きの簡素化が進んでいること等、区役所の市民サービスを取り巻く環境が変わりつつある中、支所に求められる役割や機能は今後変化していくと考えられる。このような社会環境の変化を見極めながら、約6万4千人の人口規模を持つ地域の支所のあり方について、市民ニーズや利用状況等を把握した上で、費用対効果を踏まえ、検討を行っていく。

フレイル予防

質問者 加藤 博男 (公明党)

フレイル予防とはどのようなものか。また、これを今後どのように広めていくのか。

【答弁】 75歳以上の高齢者の多くは、フレイルの段階を経て要介護状態になることから、フレイル予防に取り組むことが重要である。

また、フレイルの兆候を早期に発見し、しっかり食べ、運動し、社会とのつながりを持つなど日常生活を見直すことで加齢に伴う体や心の衰えを予防し、改善できることがわかってきている。

そこで、本市では、30年度はフレイルを予防するための「フレイルチェック」をS型デイサービスの会場、地域福祉共生センター「みなくる」、生涯学習センター等で実施するとともに、元気な高齢者を事業運営のサポーターとして養成し、今後は住民主体の活動として市内全域に広げていきたい。

語句説明

フレイル

「虚弱」という意味。健康な状態と日常生活でサポートが必要な要介護状態の中間の状態。

党派名

自民党＝自由民主党静岡市議会議員団

志政会＝志政会

公明党＝公明党静岡市議会

共産党＝日本共産党静岡市議会議員団

山と町＝「山と町」安全の会

緑の党＝緑の党グリーンズジャパン

高齢者による自動車運転の安全確保

質問者 寺尾 昭 (共産党)

高齢者による自動車運転の安全確保に向け、市と警察の協議をどのように進めているか。また、運転免許の自主返納者の交通手段確保に対する不安をどのように解決するか。

【答弁】 警察との協議については、市内3警察署及び交通安全協会と年4回の連絡会議のほか、同協会とは年2回程度、意見交換会を開催し、高齢者の交通事故対策を含めた交通安全に関する協議と情報共有を行っている。

また、運転免許の自主返納者に対し、静岡県警察が民間事業者と連携してタクシー運賃の割引や高齢者専用のバス・電車全線フリー乗車券の60歳からの早期販売などの「運転免許自主返納者サポート事業」を進めており、市ではこの事業の周知や新規協力事業者の掘り起こしを県警と連携して行い、自主返納の促進に向けて不安感の解消に取り組んでいく。

清水エスパルスの選手たちが本会議を傍聴しました!

「市民に開かれた議会」の実現に向けて、市民と議会との距離を縮めるための事業の一環として、清水エスパルスの六反 勇治選手と立田 悠悟選手に静岡市議会6月定例会初日(6月19日)の本会議を傍聴していただきました。

本会議では6月定例会で審議する議案の上程、提案理由の説明などが行われ、両選手とも真剣に聴き入っていました。

本会議終了後には、議長、副議長との対談が行われました。

議長から傍聴してみたの感想を聞かれ、六反選手からは「普段味わえない雰囲気があり、貴重な体験であった」、立田選手からは「審議される議案が道路や体育館といった生活に身近なものもあり、市議会を以前より身近に感じた」との感想をいただきました。

また、副議長から、傍聴に来ることができない際はインターネットで市議会の中継や録画映像を見ることができるという説明があり、両選手にその場でスマートフォンを使ってインターネット中継の録画映像をご覧いただきました。

最後に議長、副議長から、今後も市議会に関心を寄せ、情報発信していただくようお願いしました。両選手には「まずは傍聴やインターネット中継を活用して、市議会について知っていくことが大切」と感じていただくことができました。

このような機会を通じて、市民の皆さんに静岡市議会をより身近に感じていただけるよう、今後も取り組んでまいります。



左から 田形議長、立田選手、六反選手、望月副議長



本会議を傍聴



スマートフォンでインターネット中継を視聴

清水都心まちづくり特別委員会

～清水港周辺を視察しました～



6月8日、清水都心まちづくり特別委員会が清水港周辺を視察し、清水港線跡自転車歩行者道や日の出地区倉庫群などの現状を担当者から聞きました。

総合交通政策特別委員会

～静岡県タクシー協会と意見交換会を行いました～



バス、タクシー等市内交通機関の現状を調査、把握するため、6月19日に静岡県タクシー協会からタクシーの利用状況、サービス、活動内容等を聴き、その後、意見交換を行いました。

意見交換では、地域の交通基盤の一つであるタクシーについて、行政がどのようにタクシー業界と協力し、交通に関する課題に対応していくかなどについて活発な意見交換が行われました。

姉妹都市の皆さんによる議長表敬訪問・議場見学

6月8日にシェルビービル市(アメリカ合衆国インディアナ州)、6月20日にはオマハ市(アメリカ合衆国ネブラスカ州)の訪問団の皆さんが静岡市議会にお見えになりました。



シェルビービル市からは、青少年の皆さんが田形議長を表敬訪問されました。皆さんが学んできた日本語での挨拶も交えながら議長と歓談されたのち、議長の案内で議場を見学されました。議長が座席に座った形での質疑応答では、実際の議会の雰囲気を感じていただけたのではないのでしょうか。



オマハ市からはクレイトン大学の皆さんが議場の見学にいらっしました。議場や市議会についての説明の後、議会広報のSNS活用などの多くの質問をいただきました。また、高さ調節が可能な演台や議場内に設置している折り畳み式の防災ヘルメットなど、議場の設備にも興味を示されていました。

主な議案

6月定例会で審議した主な議案の概要は次のとおりです。

平成30年度補正予算

○30年度静岡市一般会計補正予算(第2号)

地方創生として、生涯活躍のまち静岡(CCRC)を推進するため、地域多世代交流型住宅の整備に向けた検討に要する経費のほか、安心・安全として、橋りょうの補修や道路の防災点検に要する経費などの増額を計上しました。

この結果、補正予算の総額は、18億8,921万円の増額となり、補正額を加えた累計予算額は、3,141億6,909万円となります。

静岡市税条例

○静岡市税条例等の一部改正について

地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、個人市民税に係る非課税範囲の見直し等について、所要の改正をするものです。

静岡市放課後児童健全育成事業

○静岡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準省令の改正に伴い、放課後児童健全育成事業所に置く放課後児童支援員の資格要件について、所要の改正をするものです。

長田体育館

○静岡市体育館条例の一部改正について

長田体育館のアリーナへ冷暖房設備を設置することに伴い、アリーナの冷暖房設備を利用する場合に加算する利用料金を新たに設定するため、所要の改正をするものです。

清水清見潟公園体育館

○静岡市都市公園条例の一部改正について

清水清見潟公園の体育館へ冷暖房設備を設置することに伴い、体育館の冷暖房設備を利用する場合に加算する利用料金を新たに設定するため、所要の改正をするものです。

適応指導教室

○静岡市適応指導教室条例の一部改正について

適応指導教室を駿河区に設置するとともに、不登校児童等の定義を改めるため、所要の改正をするものです。

町の新設

○町の新設について

長田地区の住居表示の実施に伴い、町を新設するものです。

常任委員長報告

各常任委員会に付託された議案等の審査結果について、それぞれの常任委員長が報告しました。各常任委員長報告における委員の意見や要望の主なものは次のとおりです。

総務委員会

*静岡市税条例の一部改正について、今回の条例改正は幅広い方々が対象となるため、納税者等に対し、丁寧に説明していくこと。また、税制改正は毎年のように行われているが、適用年度が一律ではなく複雑になっており、誤課税のリスクも高まっているため、ミスのないよう、チェック体制を整えていくこと。

厚生委員会

- *生涯活躍のまち静岡(CCRC)推進事業について、他の自治体の先進事例となるように進めること。また、近隣自治会、ボランティアなどを巻き込んだ地域の活動と交流の拠点としての活用の検討や多様な世帯が一緒に暮らせるまちづくりに行政が積極的に取り組むこと。
- *静岡市旅館業法等施行条例の一部改正について、本市の観光を支える方々の声も聴きながら、交流人口の増加や社会環境に合った条例整備に努め、関係する事業者へ丁寧に説明と広報を行うとともに、施設の安全性が担保されるよう、行政としての責任を果たしていくこと。
- *放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について、共働きの子育て世代が増加する中で放課後児童クラブの重要性が増しているため、支援員・補助員を確保するサポートや処遇等の改善を図り、待機児童の早期解消に努めること。
- *不登校児童等に対応するための適応指導教室条例の一部改正について、駿河区に新たに整備される教室に期待するとともに、利用者への対応や施設の環境整備に努めること。

都市建設委員会

- *JR草薙駅周辺整備の道路改修等の整備推進に当たっては、周辺住民の方々や学校、企業等と連携し、安全対策と渋滞解消につながるよう整備を進めること。
- *日本平公園整備事業について、案内看板等に市産材(オクシズ材)を活用するとともに、清水区側から日本平に登る旧道で眺望を楽しめる場所の整備や山頂までの交通アクセスの検討をすること。
- *木造住宅耐震補強事業費助成について、耐震工事を行うまでの手続きの簡素化を迅速に検討すること。また、わかりやすく丁寧な説明で市民に周知すること。
- *主要地方道清水富士宮線道路築造工事について、工事の着実な進捗や交通渋滞の低減を図ること。また、観光客等の玄関口となる道路をシティプロモーションなどに活用する新たな方策を検討すること。

市民環境教育委員会

- *清掃工場における余剰電力売り払い業務について、電力自由化の流れに沿った判断だったとはいえ、日本ロジテック協同組合の破産に伴い大きな収入の欠損を出したことの教訓を生かして、再発防止策の徹底や危機管理体制の整備を行うこと。
- *清水ストックヤード建設事業清水清掃工場解体工事に際し、周辺住民の生活に影響を及ぼさないよう、適切な対応を行うこと。また、解体後は、地元の皆さんに喜ばれるような土地活用を行うこと。
- *町の新設について、地元住民の声を反映した親しみの持てる町名となるよう、話し合いに努めること。

観光文化経済委員会

- *葵区田代の林道東俣線の災害復旧事業について、早期復旧に努めるとともに、南アルプス登山客等への復旧工事中の二次災害を防ぐよう、車両通行時などの安全確保を行うこと。また、豪雨後に臨時でバトロールを行うなど林道の安全管理をさらに徹底すること。
- *冷暖房設備設置に係る市営体育館等の条例改正について、設置工事に際し利用を制限する場合は、他の体育館を案内するなど利用者に配慮して事業を進めること。また、今後、物価や燃料費等の高騰などによる利用料金の見直しの際には、利用者に極力負担がかからないような対応を検討すること。さらに、当該施設整備を機会に、スポーツにより親しむ環境づくりを推進すること。

企業消防委員会

- *水の相互運用事業について、地元住民、工事事業者の安全確保を第一に工事を進めること。濁水時には、飲料水の安定供給は非常に重要であるため、計画どおり供用開始できるよう事業を進めること。また、給水管工事中の工作機に地下に埋設していた流木が詰まり工事に若干の遅れが生じているが、今後は同様のことが起こらないよう、事前の対策をとること。
- *消防車両の購入について、消防の広域化により、車両の購入を一括して行うことで経費削減につながっていることを評価する。今後は同一車種だけでなく、異なる車種の一括発注など、さらなるコスト削減手法を検討すること。また、消防広域化により管理すべき車両が増加したが、車両を遺漏なく維持管理・更新していくこと。さらに、今回購入する高機能車両がそれぞれ十分に活用されるよう、署員のスキルアップを進めること。

陳情審査結果

4件の陳情が審査され、結果は次のとおりです。

件名	結果
「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」の提出を求める陳情書	不採択
「若い人も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書」提出の陳情書	不採択
地方消費者行政に対する財政措置(交付金等)の継続・拡充に関する陳情	採択
生活保護基準額の引き下げに係る影響緩和への取り組みに関する陳情	不採択

議員研修会

市議会では、議員の政策立案能力の一層の向上を目指して、議員研修会を実施しています。

7月9日、静岡市観光交流文化局の中村羊一郎歴史文化拠点推進監(専門委員)を講師に、本市が目指す5大構想の一つである「歴史文化の拠点づくり」の実現に向けた取組の参考とするため、「歴史文化のまちづくり～その意義と進め方～」と題した研修会を開催しました。



6月定例会提出議案の会派別賛否一覧

6月定例会で審議した市長提出議案23件、議員提出議案2件の審議結果は、次のとおりです。

(○=賛成、×=反対)

件名	会派名					議決結果	
	自民党	志政会	公明党	共産党	山と町 緑の党		
30年度 補正予算	平成30年度静岡市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	×	○	可決
	平成30年度静岡市水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
	平成30年度静岡市下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
条例の 一部改正	静岡市税条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	可決
	静岡市介護保険条例の一部改正について	○	○	○	×	○	可決
	静岡市生涯学習施設条例の一部改正について	○	○	○	○	○	可決
	静岡市体育館条例の一部改正について	○	○	○	○	○	可決
	静岡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	可決
	静岡市旅館業法等施行条例の一部改正について	○	○	○	×	○	可決
	静岡市立看護専門学校条例の一部改正について	○	○	○	○	○	可決
	静岡市都市公園条例の一部改正について	○	○	○	○	○	可決
	静岡市適応指導教室条例の一部改正について	○	○	○	○	○	可決
	静岡市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	可決
その他の 議案	化学消防ポンプ自動車の購入について	○	○	○	○	○	可決
	救助工作車の購入について	○	○	○	○	○	可決
	高規格救急自動車の購入について	○	○	○	○	○	可決
	工事請負契約の締結について(清水ストックヤード建設事業 清水清掃工場解体工事)	○	○	○	○	○	可決
	工事請負契約の締結について((主) 清水富士宮線(大久保山) 道路築造工事)	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の変更について(籠上10号線)	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の認定について(池田28号線)	○	○	○	○	○	可決
人事	町の新設について(向手越二丁目)	○	○	○	○	○	可決
	人権擁護委員の推薦について	○	○	○	○	○	賛成
議員提出 議案	静岡市監査委員の選任について	○	○	○	○	○	同意
	地方自治体における消費者行政の充実・強化についての意見書	○	○	○	○	○	可決
議員提出 議案	子ども医療費助成制度に関する意見書	×	×	×	○	○	否決

自民党=自由民主党静岡市議会議員団(25人)、志政会(9人)、公明党=公明党静岡市議会(6人)
共産党=日本共産党静岡市議会議員団(5人)、山と町=「山と町」安全の会(1人)
緑の党=緑の党グリーンズジャパン(1人)

平成30年7月(西日本)豪雨により被災された皆様に対し、心からお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々のご冥福と、早期復旧を謹んでお祈り申し上げます。
静岡市議会では、一日も早く日常の生活に戻られることを願い、被災地域に対し、議員自己負担による義援金50万円を送金しました。

表紙の写真

「三保灯台」

正式には「清水灯台」というのだそう。明治の時代から長きにわたり海を照らし続ける。そして今も。朝日に照らされ、神々しい姿。100年以上も人々を魅了してきた、心灯される存在なのだ。

撮影場所 清水区三保
撮影者 萩原和幸氏
(日本写真家協会会員)



次回定例会のお知らせ

9月定例会は、9月14日からはじまります。
日程は次のとおりです。

会期32日間

開会日	会議名	場所
9月 3日(月)	議会運営委員会	第2委員会室
6日(木)	議案説明会	議 場
14日(金)	本会議	議 場
21日(金)	議会運営委員会	第2委員会室
26日(水)	本会議(総括質問)	議 場
27日(木)	本会議(総括質問)	議 場
28日(金)	本会議(総括質問)	議 場
10月 2日(火)	厚生委員会 観光文化経済委員会 都市建設委員会	第1委員会室 第2委員会室 第3委員会室
	厚生委員会 観光文化経済委員会 都市建設委員会	第1委員会室 第2委員会室 第3委員会室
3日(水)	総務委員会 企業消防委員会 市民環境教育委員会	第1委員会室 第2委員会室 第3委員会室
	総務委員会 企業消防委員会 市民環境教育委員会	第1委員会室 第2委員会室 第3委員会室
4日(木)	議会運営委員会	第2委員会室
	本会議	議 場

※日程は変更になることがあります。
(最新情報は、市議会ホームページでご確認ください。)
※議場・委員会室は市役所静岡庁舎本館にあります。

総括質問ダイジェスト版を放送します

9月定例会本会議総括質問のダイジェスト版をコミュニティFMラジオ局「マリンパル」(76.3MHz)及び「FM-Hi!」(76.9MHz)で放送します。ぜひ、お聴きください。

○放送日・放送時間

マリンパル 平成30年10月1日(月)~5日(金) 午後8時から9時まで
FM-Hi! 平成30年10月8日(月)~12日(金) 午後8時から9時まで
詳しい放送内容は市議会ホームページをご覧ください。

本会議中継のお知らせ



インターネット

生中継(LIVE)・録画中継(VOD)をご覧いただけます。
http://www.city.shizuoka.jp/000_000269.html



地域FMラジオ

本会議(総括質問)のダイジェスト版を放送
エフエムしみず(マリンパル) 76.3MHz
シティエフエム静岡(FM-Hi!) 76.9MHz

市民の皆さんに親しまれる市議会だよりを目指しています。
お気軽にご意見・ご感想をお寄せください。

静岡市議会事務局

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
議会総務課 ☎221-1158
議事課 ☎221-1159
調査法制課 ☎221-1481
(編集元) FAX 251-9213

静岡市議会ホームページアドレス

http://www.city.shizuoka.jp/000_000260.html

静岡市議会

検索